

VIII. 供給の概況

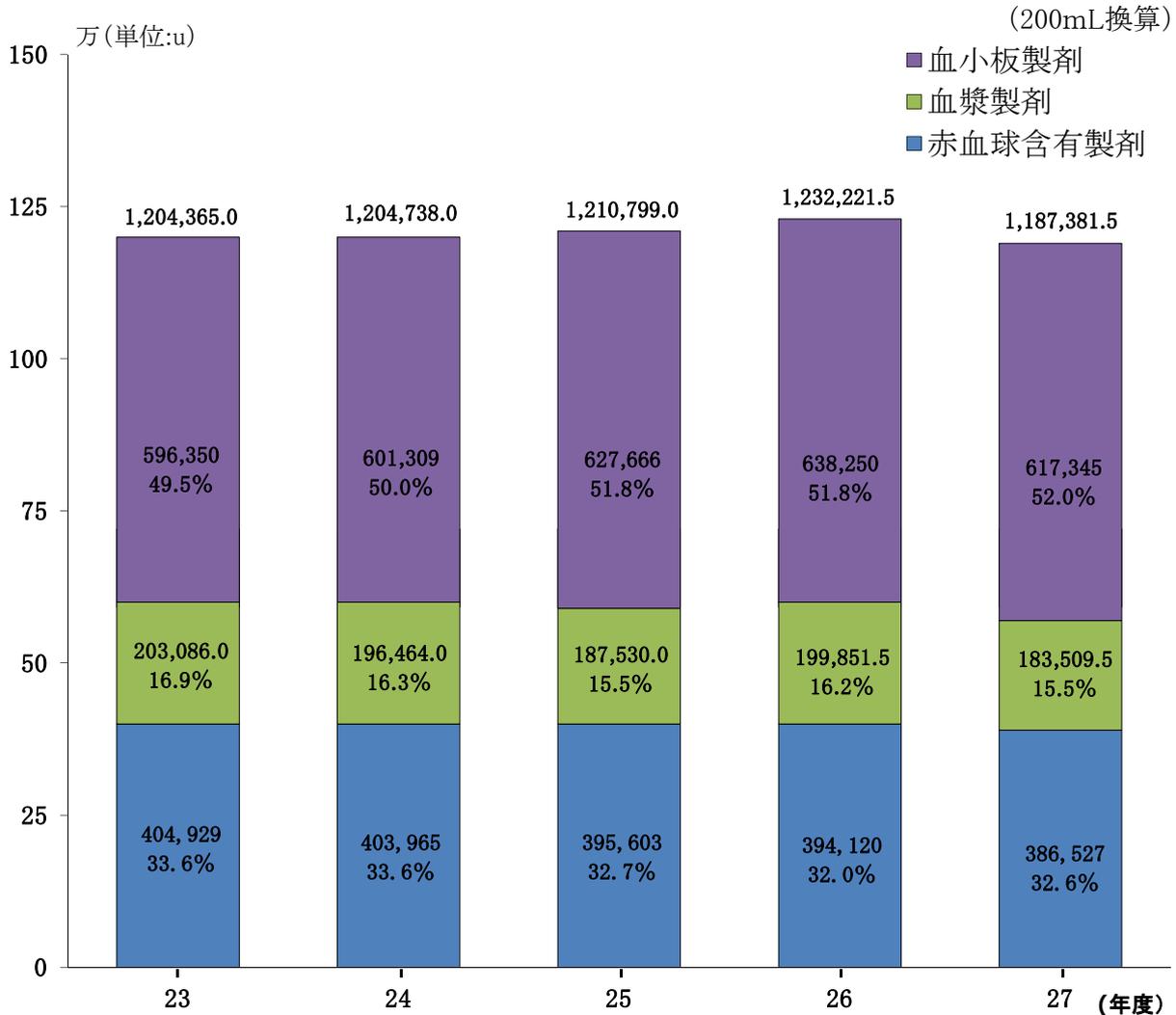
Outline of Supply

1. 供給の推移

Yearly Number of Supply

血液製剤供給状況の推移

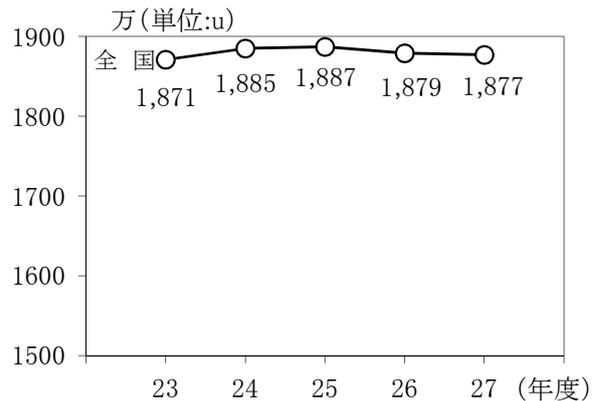
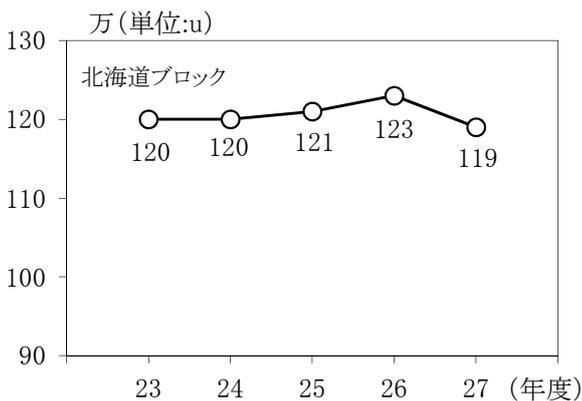
Yearly Number of Blood Components Supplied



※平成19年8月よりFFP-1 (80mL) がFFP-LR-1 (120mL)、FFP-2 (160mL) がFFP-LR-2 (240mL) へ変更になったため、換算単位はFFP-LR-1を1.5単位、FFP-LR-2を3単位とした。

管内供給数推移

Yearly Number of Blood Components Supplied within the Block



2. 供給の実績

Number of Blood Components Supplied

(1) センター別・血液製剤供給実績

Number of Blood Components Supplied Classified by Center

血液製剤別供給状況

Number of Blood Components Supplied

(単位:バッグ)

血液製剤		センター名		北海道	旭川	釧路	函館	合計
赤血球含有製剤	赤血球製剤	1単位	照射	8,723	1,900	873	906	12,402
			未照射	888	1	0	0	889
		2単位	照射	97,787	27,181	21,477	12,342	158,787
			未照射	17,211	4,908	0	5,712	27,831
		計	照射	106,510	29,081	22,350	13,248	171,189
			未照射	18,099	4,909	0	5,712	28,720
	換算計(単位:u)			239,607	66,079	43,827	37,014	386,527
	全血製剤	1単位	照射	0	0	0	0	0
			未照射	0	0	0	0	0
		2単位	照射	0	0	0	0	0
			未照射	0	0	0	0	0
		計	照射	0	0	0	0	0
			未照射	0	0	0	0	0
	換算計(単位:u)			0	0	0	0	0
血漿製剤	1.5単位	未照射	1,641	260	53	55	2,009	
	3単位	未照射	35,492	6,985	4,962	2,708	50,147	
	5単位	未照射	3,741	910	536	824	6,011	
	計	未照射	40,874	8,155	5,551	3,587	58,167	
	換算計(単位:u)			127,642.5	25,895.0	17,645.5	12,326.5	183,509.5
血小	1単位	照射	0	0	0	0	0	
	2単位	照射	0	0	0	0	0	
	5単位	照射	654	93	18	7	772	
	10単位	照射	9,052	985	1,027	1,097	12,161	
	15単位	照射	6,142	951	948	488	8,529	
	20単位	照射	9,192	4,311	1,228	3,466	18,197	
	計	照射	25,040	6,340	3,221	5,058	39,659	
	換算計(単位:u)			369,760	110,800	49,140	87,645	617,345
換算合計(単位:u)				737,009.5	202,774.0	110,612.5	136,985.5	1,187,381.5
センター別供給割合				62.1%	17.1%	9.3%	11.5%	100%

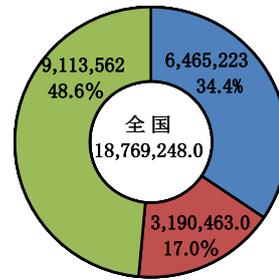
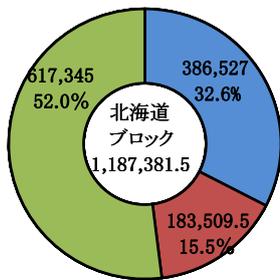
(2) 月別製剤別供給数
Monthly Number of Blood Components Supplied

(単位:u)

製剤種別		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
含有製剤 赤血球	赤血球製剤	32,683	30,986	32,549	32,653	30,845	30,497	33,109	31,385	34,127	32,413	31,168	34,112	386,527
	全血製剤	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	32,683	30,986	32,549	32,653	30,845	30,497	33,109	31,385	34,127	32,413	31,168	34,112	386,527
血漿製剤		14,979.0	14,811.0	16,025.0	16,324.5	13,791.0	12,833.0	16,054.5	15,110.5	15,435.0	18,370.0	14,602.5	15,173.5	183,509.5
血小板製剤		48,590	50,800	50,340	52,570	49,290	46,815	51,840	48,920	56,110	54,625	53,055	54,390	617,345
合計		96,252.0	96,597.0	98,914.0	101,547.5	93,926.0	90,145.0	101,003.5	95,415.5	105,672.0	105,408.0	98,825.5	103,675.5	1,187,381.5

製剤種別供給比率
Rate of Blood Components Supplied

赤血球含有製剤 血漿製剤 血小板製剤
単位:u

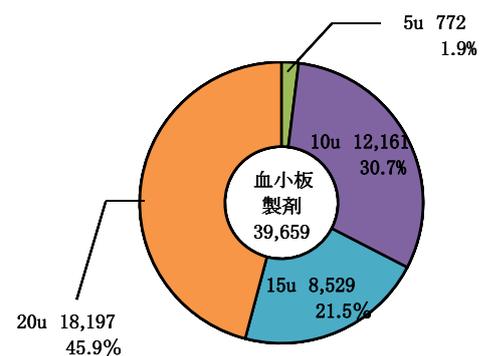
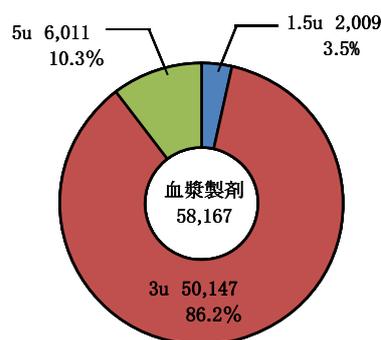
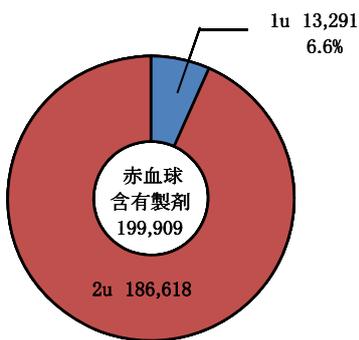


製剤種別規格別供給比率
Rate of Blood Components Supplied Classified by Unit

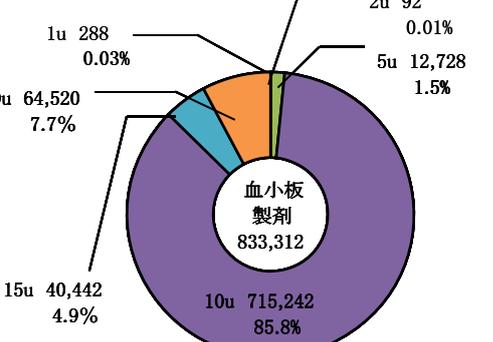
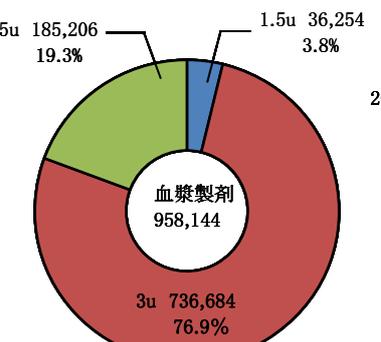
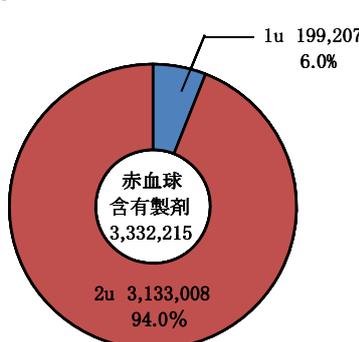
1u(血漿製剤は、1.5u) 2u(血漿製剤は、3u) 5u 10u 15u 20u

北海道ブロック

単位:バッグ



全国

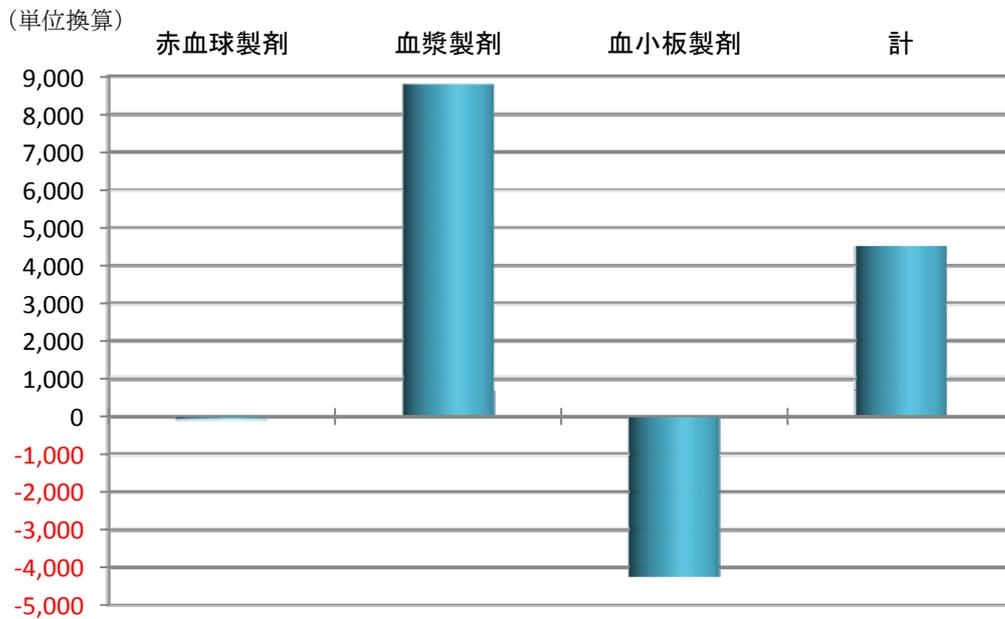


3. 需給調整状況

Supply and Demand

道外センターとの需給調整

Supply and Demand with Other Blocks



(受入)

(単位:u)

	A	O	B	AB	計
赤血球製剤	3,275	792	740	909	5,716
血漿製剤	530	0	708	20	1,258
血小板製剤	2,175	1,255	1,000	550	4,980
計	5,980	2,047	2,448	1,479	11,954

(払出)

	A	O	B	AB	計
赤血球製剤	1,079	1,760	1,975	838	5,652
血漿製剤	3,446	6,164	96	335	10,041
血小板製剤	245	120	15	380	760
計	4,770	8,044	2,086	1,553	16,453

(受払)

	A	O	B	AB	計
赤血球製剤	-2,196	968	1,235	-71	-64
血漿製剤	2,916	6,164	-612	315	8,783
血小板製剤	-1,930	-1,135	-985	-170	-4,220
計	-1,210	5,997	-362	74	4,499

4.血液製剤有効利用状況

Efficient Utilization of Blood Components

製品有効利用率

Efficient Utilization of Blood Components

(単位:u)

製剤種別 項目	赤血球含有製剤			血漿製剤*	血小板製剤*	合計
	赤血球製剤	全血製剤*	計			
製品数	390,707	0	390,707	194,644.0	623,400	1,208,751.0
製品後減損数	1,136	0	1,136	2,729.0	11,085	14,950.0
製品有効利用率 (%)	99.7	0.0	99.7	98.6	98.3	98.8

*この製剤の減損は、アルブミン・グロブリン製剤等の原料として利用される。

6. 医薬情報活動の状況

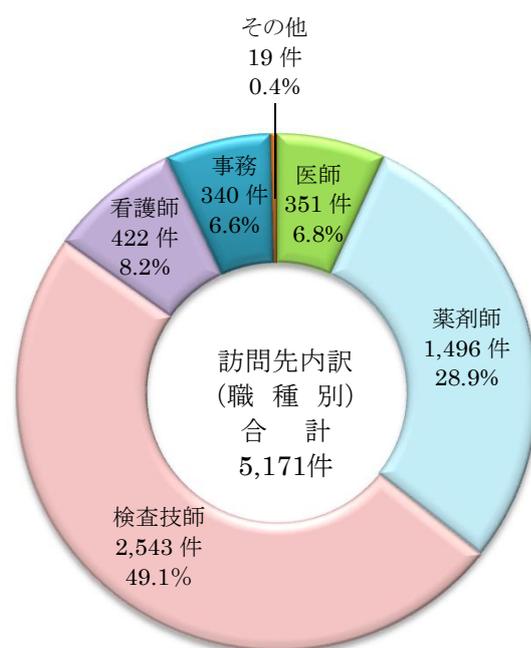
Information Service about Blood Products

(1) MR活動状況

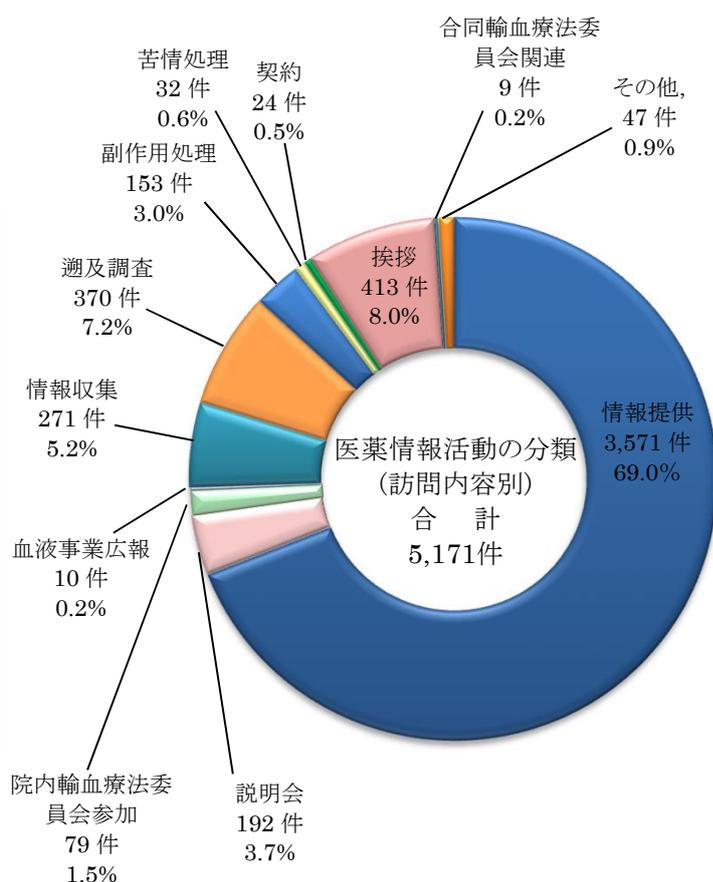
MR(Medical Representatives) Activities

訪問医療機関数(延べ)	4,076
-------------	-------

訪問先内訳	医師	351
	薬剤師	1,496
	検査技師	2,543
	看護師	422
	事務	340
	その他	19
	合計	5,171



医薬情報活動の分類	情報提供	3,571
	説明会	192
	院内輸血療法委員会参加	79
	血液事業広報	10
	情報収集	271
	遡及調査	370
	副作用処理	153
	苦情処理	32
	契約	24
	挨拶	413
	合同輸血療法委員会関連	9
	その他	47
合計	5,171	



(2) 医学部学生への講義

Training Program for medical students

— 北海道大学消化器外科学分野 I 講座学生見学実習 —

平成27年4月～平成28年3月 開催20回 参加者97名

内容: 血液センターの概要紹介

輸血療法全般の説明(血液製剤の種類と適応・取り扱い、輸血副作用とその防止など)

製剤開発に関する説明

施設見学

(3) 講演会、研究会等**Lectures, Research Meetings and Others**

開催日	名称	場所	参加者数
平成27年 4月 1日	院内説明会 (輸血セットからの液漏れ事例について)	斜里町国民健康保険病院	9名
2日	院内説明会 (輸血用血液製剤の取り扱いについて)	岩内協会病院	9名
7日	院内説明会 (輸血手技・取り扱いの注意点)	砂川慈恵会病院	16名
7日	院内説明会 (新人看護師向け輸血用血液製剤の取り扱い)	愛育病院	14名
7日	院内説明会 (輸血用血液製剤取り扱いと輸血副作用)	沼崎病院	34名
8日	院内説明会 (輸血用血液の取り扱い)	市立千歳市民病院	11名
9日	院内説明会 (輸血用血液製剤取り扱いと輸血副作用)	東旭川病院	21名
15日	院内説明会 (輸血手技・血液取り扱いの注意点)	深川市立病院	20名
15日	院内説明会 (輸血用血液製剤の取り扱い方)	松前町立松前病院	22名
16日	院内説明会 (輸血用血液製剤取り扱いと輸血副作用)	網走脳神経外科・ リハビリテーション病院	55名
16日	輸血療法委員会 (4月からの血液センター販売品目について)	函館赤十字病院	5名
17日	輸血療法委員会 (4月からの血液センター販売品目について)	日鋼記念病院	6名
20日	輸血療法委員会 (輸血セットからの液漏れ事例について)	旭川赤十字病院	10名
21日	輸血療法委員会 (日赤ホームページリニューアル)	勤医協中央病院	10名
21日	院内説明会 (輸血用血液製剤の取り扱い)	札幌ひばりが丘病院	36名
22日	輸血療法委員会 (輸血セットからの液漏れ事例について)	旭川医科大学病院	20名
22日	院内説明会 (輸血用血液製剤取り扱いと輸血副作用)	吉田病院	54名
22日	院内説明会 (副作用発生時の対応)	松前町立松前病院	4名
22日	院内説明会 (輸血用血液製剤の取り扱い方)	松前町立松前病院	14名
24日	院内説明会 (輸血用血液製剤の取り扱い方)	森病院	39名

開催日	名称	場所	参加者数
平成27年 4月 27日	集合型説明会<輸血検査の寺子屋> (さあ困った!うら検査の反応が出ない!)	北海道赤十字血液センター 旭川事業所	46名
27日	院内説明会 (輸血用血液製剤の取り扱い方)	国立病院機構 函館病院	47名
30日	院内説明会 (輸血用血液製剤の取り扱い方)	さっぽろ二十四軒病院	26名
5月 12日	院内説明会 (輸血用血液製剤取り扱いと輸血副作用)	北見赤十字病院	117名
12日	院内説明会 (輸血手技・血液取り扱いの注意点)	東ヶ丘病院	35名
14日	院内説明会 (輸血用血液製剤取り扱いと輸血副作用)	斜里町国民健康保険病院	51名
15日	輸血療法委員会 (輸血セットからの液漏れ事例について)	北見赤十字病院	6名
18日	輸血療法委員会 (輸血後感染症の対策)	豊岡中央病院	6名
18日	院内説明会 (輸血用血液製剤取り扱いと輸血副作用)	豊岡中央病院	62名
19日	輸血療法委員会 (道内医療機関における自己血採血実施状況について)	勤医協中央病院	7名
19日	院内説明会 (輸血用血液製剤取り扱いと輸血副作用)	渡部病院	5名
20日	集合型説明会 <北海道臨床衛生検査技師会 道南地区輸血分科会> (輸血用血液製剤の取り扱い方)	北海道赤十字血液センター 函館事業所	12名
21日	輸血療法委員会 (核酸増幅検査の高感度化と輸血感染リスク)	函館赤十字病院	4名
22日	院内説明会 (輸血手技・血液取り扱いの注意点)	士別市立病院	50名
25日	輸血療法委員会 (TACOについて)	旭川医療センター	13名
26日	輸血療法委員会 (TACOについて)	旭川厚生病院	19名
28日	輸血療法委員会 (TACOについて)	遠軽厚生病院	15名
28日	輸血療法委員会 (輸血勉強会の内容案内)	市立稚内病院	10名
29日	院内説明会 (輸血用血液製剤の取り扱い)	新さっぽろ脳神経外科病院	42名
29日	輸血療法委員会 (TACO(循環負荷)事例と副作用対応ガイドの紹介)	士別市立病院	7名

開催日	名称	場所	参加者数
平成27年 6月 1日	院内説明会 (安全で適正な輸血を行うために～輸血用血液製剤の取り扱い～)	釧路赤十字病院	91名
1日	院内説明会 (輸血用血液製剤取り扱いと輸血副作用)	リバータウンクリニック	15名
2日	院内説明会 (輸血手技・血液取り扱いの注意点)	市立旭川病院	77名
3日	院内説明会 (輸血用血液製剤の取り扱い)	時計台記念病院	50名
3日	輸血療法委員会 (赤血球製剤保存による輸血時のKの上昇について)	斜里町国民健康保険病院	10名
3日	院内説明会 (輸血用血液製剤取り扱い)	苫小牧日翔病院	79名
4日	院内説明会 (輸血用血液製剤取り扱いマニュアル)	苫小牧市立病院	30名
5日	院内説明会 (輸血副作用TACOと輸血セット液漏れ事例)	曾我病院	14名
9日	院内説明会 (輸血用血液製剤の取り扱い方)	函館中央病院	79名
9日	院内説明会 (輸血手技・血液取り扱いの注意点)	国民健康保険町立和寒病院	16名
9日	院内説明会 (輸血用血液製剤取り扱いと輸血副作用)	おんねゆ診療所	8名
9日	院内説明会 (輸血用血液製剤の取り扱い)	札幌徳洲会病院	77名
10日	院内説明会 (輸血用血液製剤の取り扱い)	JR札幌病院	91名
10日	院内説明会 (血液製剤の取り扱い方)(貯血式自己血輸血の導入にあたって)	八雲総合病院	34名
10日	院内説明会 (輸血用血液製剤取り扱いと輸血副作用)	小林病院	62名
11日	院内説明会 (簡易合成血の調整方法)	函館中央病院	7名
11日	院内説明会 (輸血副作用TACOと輸血セット液漏れ事例)	北見北斗病院	28名
15日	輸血療法委員会 (洗浄血小板の供給について(通常と違う輸血を行う患者が転院する場合のお願い))	市立函館病院	14名
15日	輸血療法委員会 (TACOについて)	旭川赤十字病院	13名

開催日	名称	場所	参加者数
平成27年 6月 16日	輸血療法委員会 (医療機関における輸血同意書について)	勤医協中央病院	9名
16日	輸血療法委員会 (TACOについて)	豊岡中央病院	6名
17日	輸血療法委員会 (室蘭地区における災害・震災等発生時の血液センターの供給体制について)	市立室蘭総合病院	14名
17日	輸血療法委員会 (TACOについて)	旭川医科大学病院	24名
17日	院内説明会 (輸血用血液製剤の取り扱い)	我汝会えにわ病院	62名
18日	輸血療法委員会 (輸血療法マニュアルについて、第27回赤十字血液シンポジウムのご案内)	函館赤十字病院	5名
19日	院内説明会 (輸血用血液製剤の取り扱い)	札幌徳洲会病院	42名
22日	集合型説明会<輸血検査の寺子屋> (きゃー！おもて試験もうら試験も全部陽性反応！)	北海道赤十字血液センター 旭川事業所	42名
24日	院内説明会 (輸血用血液製剤の取り扱いと輸血副作用)	留萌市立病院	28名
25日	院内説明会 (輸血用血液製剤の取り扱い)	北海道内科リウマチ科病院	48名
25日	院内説明会 (輸血用血液製剤の取り扱いと輸血副作用)	摩周厚生病院	26名
25日	院内説明会 (輸血用血液製剤の取り扱い)	溪和会江別病院	49名
26日	院内説明会 (輸血用血液製剤の取り扱いの注意点)	札幌秀友会病院	49名
30日	院内説明会 (輸血手技取り扱いの注意点)	利尻島国保中央病院	34名
30日	院内説明会 (自己血輸血を始めるにあたっての注意点)	美幌町立国民健康保険病院	30名
7月 1日	院内説明会 (輸血用血液製剤の取り扱いと輸血副作用)	森山病院	114名
2日	院内説明会 (輸血用血液製剤の取り扱い方)	今金町国保病院	6名
6日	院内説明会 (輸血手技・取り扱いの注意点)	吉田病院	34名
6日	院内説明会 (輸血血液の取り扱い)	関寛斎診療所	4名
7日	院内説明会 (輸血用血液製剤の取り扱いと輸血副作用)	小清水赤十字病院	36名

開催日	名称	場所	参加者数
平成27年 7月 8日	院内説明会 (輸血手技・血液取り扱いの注意点)	砂川市立病院	37名
8日	院内説明会 (輸血用血液製剤の剤取り扱いと輸血副作用)	小林病院	46名
8日	院内説明会 (輸血血液製剤の取り扱い)	静和記念病院	47名
9日	院内説明会 (輸血用血液製剤の取り扱いと輸血副作用)	オホーツク海病院	26名
9日	集合型説明会<医療安全交流会> (輸血のQ&A)	札幌南一条病院	14名
9日	院内説明会 (輸血用血液製剤の取り扱い方)	三木内科泌尿器科クリニック	30名
10日	輸血療法委員会 (個別NAT導入後の現在のところHBV感染ゼロについて)	士別市立病院	4名
10日	輸血療法委員会 (輸血後HBV感染症の安全対策)	北見赤十字病院	7名
21日	輸血療法委員会 (洗浄血小板について)	勤医協中央病院	9名
21日	院内説明会 (輸血用血液製剤取り扱いと輸血副作用)	富良野協会病院	28名
21日	院内説明会 (輸血用血液製剤の取り扱い)	札幌第一病院	41名
21日	院内説明会 (血液製剤の取り扱い方)	木古内町国民健康保険病院	35名
22日	院内説明会 (輸血副作用TACOについて)	美瑛町立病院	26名
23日	院内説明会 (輸血用血液製剤の取り扱いと輸血副作用)	加藤病院	24名
27日	院内説明会 (輸血用血液製剤の取り扱いと輸血副作用)	遠軽厚生病院	28名
28日	院内説明会 (輸血用血液製剤の取り扱いと輸血副作用、交差試験の目的)	中村記念愛成病院	22名
29日	院内説明会 (輸血の注意点(ヒヤリハット事例))	浜頓別町国民健康保険病院	19名
29日	輸血療法委員会 (輸血後HBV感染症の安全対策)	北海道立北見病院	8名
29日	院内説明会 (輸血用血液製剤の取り扱い)	札幌第一病院	35名
30日	輸血療法委員会 (個別NAT導入後現在のところHBV感染ゼロ、献血ご協力のお礼)	市立稚内病院	11名

開催日	名称	場所	参加者数
平成27年 7月 30日	院内説明会 (血液製剤の取り扱い)	亀田病院	36名
31日	院内説明会 (自己血輸血の注意点)	豊岡中央病院	54名
8月 3日	院内説明会 (輸血用血液製剤の取り扱いと輸血副作用)	紋別みなと病院	32名
4日	院内説明会 (自己血輸血の注意点)	こが病院	58名
4日	院内説明会 (輸血用血液製剤の取り扱い)	王子総合病院	109名
5日	集合型説明会<旭川地区検査技師会 輸血談話会> (輸血担当者として検査以外で知っておくこと)	旭川赤十字病院	35名
5日	院内説明会 (輸血用血液製剤の取り扱いと輸血副作用)	愛別町立愛別診療所	9名
5日	輸血療法委員会 (輸血後HBV感染症の安全対策)	斜里町国民健康保険病院	8名
6日	院内説明会 (輸血手技・血液取り扱いの注意点)	旭川高砂台病院	25名
6日	院内説明会 (自己血輸血の注意点)	道東脳神経外科病院	34名
7日	院内説明会 (輸血の注意点)	大西病院	13名
7日	院内説明会 (病院でできる輸血後HBV感染症対策)	曾我病院	8名
10日	院内説明会 (自己血輸血の注意点)	網走脳神経外科・リハビリ病院	48名
11日	院内説明会 (輸血で心配なのは「溶血」)	市立稚内病院	59名
12日	院内説明会 (輸血で心配なのは「溶血」)	市立稚内病院	47名
12日	輸血療法委員会 (輸血後HBV感染症の安全対策)	留萌市立病院	7名
13日	院内説明会 (不規則抗体と検査結果の解釈)	恵佑会札幌病院	18名
13日	院内説明会 (輸血の感染症・合併症)	中頓別町国民健康保険病院	15名
17日	院内説明会 (輸血副作用と輸血製剤取扱い)	佐久間病院	14名
18日	輸血療法委員会 (輸血療法マニュアルについて)	勤医協中央病院	12名
18日	輸血療法委員会 (T&SとMSBOSについて)	豊岡中央病院	8名

開催日	名称	場所	参加者数
平成27年 8月 19日	院内説明会 (輸血用血液製剤の取り扱い)	西の里恵仁会病院	23 名
19日	院内説明会 (血液製剤の取り扱い方)	函館新都市病院	71 名
20日	輸血療法委員会 (洗浄血小板の製造販売承認申請について)	函館赤十字病院	5 名
26日	院内説明会 (輸血用血液製剤の取り扱い)	西の里恵仁会病院	16 名
28日	輸血療法委員会 (洗浄血小板の製造販売承認申請について、輸血療法マニュアル、新生児のCMV感染(原因究明のためのご協力をお願い))	日鋼記念病院	6 名
31日	集合型説明会<輸血検査の寺子屋> (交差試験陽性！主治医からは“早く結果出ないのか？”)	北海道赤十字血液センター 旭川事業所	38 名
9月 2日	院内説明会 (輸血副作用と輸血製剤取扱い)	旭川ペインクリニック病院	31 名
3日	輸血療法委員会 (輸血療法マニュアルについて、洗浄血小板の製造販売承認申請について、新生児(特に低出生体重児)のCMV感染(原因究明のためのご協力をお願い)、「第68回日本自己血輸血学会教育セミナー」のご案内)	北海道立江差病院	7 名
8日	院内説明会 (輸血製剤適正使用のお願い)	道東脳神経外科病院	8 名
9日	院内説明会 (輸血副作用と輸血製剤取扱い)	大原病院	25 名
9日	院内説明会 (血液と副作用)	西の里恵仁会病院	18 名
10日	院内説明会 (輸血手技・取り扱いの注意点)	吉田病院	23 名
10日	院内説明会 (輸血用血液製剤の取り扱い)	北海道大野病院	41 名
11日	院内説明会 (輸血副作用と輸血製剤取扱い)	置戸赤十字病院	53 名
11日	院内説明会 (血液製剤の取り扱い方)	白老町立国民健康保険病院	30 名
14日	院内説明会 (血液型と不規則抗体、交差試験の方法について)	中村記念愛成病院	22 名
15日	輸血療法委員会 (輸血の対応と輸血用血液製剤の取り扱いの内容について)	勤医協中央病院	11 名
15日	院内説明会 (輸血副作用と輸血製剤取扱い)	本別町国民健康保険病院	14 名
16日	輸血療法委員会 (緊急時の対応について)	市立稚内病院	9 名

開催日	名称	場所	参加者数
平成27年 9月 16日	輸血療法委員会 (輸血針のゲージについて)	市立旭川病院	12 名
16日	院内説明会 (血液と副作用)	西の里恵仁会病院	24 名
16日	集合型説明会 <北海道臨床衛生検査技師会 道南地区輸血分科会> (洗浄血小板製剤の医薬品製造承認販売申請について、血液センターにおける委託検査について、輸血療法マニュアルについて)	北海道赤十字血液センター 函館事業所	10 名
17日	輸血療法委員会 (「第68回日本自己血輸血学会教育セミナー」のご案内、輸血管理料の自己血加算について)	函館赤十字病院	3 名
18日	院内説明会 (輸血用血液製剤の取り扱い)	木下病院	25 名
24日	院内説明会 (輸血で心配なのは「溶血」)	北海道中央労災病院せき損センター	43 名
25日	院内説明会 (輸血用血液製剤の取り扱い)	釧路労災病院	24 名
28日	院内説明会 (輸血用血液製剤の取り扱い)	札幌外科記念病院	26 名
28日	輸血療法委員会 (旭川市内で発生したTRALI事例について)	旭川医療センター	12 名
29日	院内説明会 (輸血の対応と輸血用血液製剤の取り扱い)	勤医協中央病院	43 名
29日	輸血療法委員会 (旭川市内で発生したTRALI事例について)	旭川厚生病院	17 名
29日	院内説明会 (PEGケームス法に使用する抗グロブリン試薬について)	高橋病院	3 名
30日	輸血療法委員会 (血液センターをかたる不審電話について)	札幌北楡病院	9 名
30日	輸血療法委員会 (輸血針のゲージについて)	士別市立病院	7 名
30日	輸血療法委員会 (自己血認定看護師制度について、自己血管理加算について)	北見赤十字病院	7 名
30日	院内説明会 (輸血用血液製剤の取り扱い)	小樽協会病院	49 名
10月 6日	院内説明会 (輸血用血液製剤の取り扱い)	勤医協札幌病院	22 名
6日	院内説明会 (輸血手技の注意点)	花田病院	29 名
7日	院内説明会 (輸血用血液製剤の取り扱い)	清水赤十字病院	20 名

開催日	名称	場所	参加者数
平成27年 10月 7日	輸血療法委員会 (輸血用針のゲージについて)	斜里町国民健康保険病院	6名
7日	院内説明会 (輸血副作用TRALIについて)	斜里町国民健康保険病院	17名
13日	院内説明会 (輸血副作用と輸血製剤取扱い)	関寛斎診療所	15名
20日	輸血療法委員会 (輸血情報1509-141,1509-142,1509-143,1510-144)	勤医協中央病院	10名
20日	院内説明会 (輸血用血液製剤の取り扱い)	ふかざわ病院	28名
21日	集合型説明会 <北海道臨床衛生検査技師会 道南地区輸血分科会> (輸血情報1509-141,1509-142,1509-143に関する説明)	北海道赤十字血液センター 函館事業所	9名
21日	院内説明会 (輸血の注意点)	栗山赤十字病院	31名
21日	院内説明会 (輸血副作用と輸血製剤取扱い)	上富良野町立病院	23名
22日	輸血療法委員会 (輸血情報1509-141,1509-142,1509-143,1510-144について)	函館赤十字病院	5名
23日	院内説明会 (輸血副作用と輸血製剤取扱い)	荻野病院	18名
26日	院内説明会 (輸血用血液製剤の取り扱い方)	洞爺協会病院	22名
26日	院内説明会 (輸血副作用と輸血製剤取扱い)	北海道立羽幌病院	25名
27日	集合型説明会<輸血検査の寺子屋> (慌てるな！不規則抗体陽性時反応)	北海道赤十字血液センター 旭川事業所	26名
28日	輸血療法委員会 (輸血情報の内容について)	札幌北楡病院	11名
28日	輸血療法委員会 (輸血後感染症検査に対する安全対策の導入効果について (輸血情報1509-143))	旭川医科大学病院	25名
30日	院内説明会 (輸血副作用TACOについて)	中島病院	27名
11月 4日	院内説明会 (輸血手技・血液取り扱いの注意点)	大雪病院	79名
6日	輸血療法委員会 (輸血情報1509-141,1509-142,1509-143,1510-144、第59 回日本輸血・細胞治療学会北海道支部例会(輸血分科会)の ご案内)	日鋼記念病院	7名
10日	院内説明会 (大量輸血時の交差試験、生食法による交差試験方法の技術 的指導)	中村記念愛成病院	22名

開催日	名称	場所	参加者数
平成27年 11月 12日	院内説明会 (輸血製剤の取り扱い)	津別病院	21 名
12日	院内説明会 (HLAと不規則抗体)	函館赤十字病院	36 名
13日	院内説明会 (輸血療法の適正化)	札幌南青洲病院	31 名
13日	院内説明会 (輸血用血液製剤の取り扱い方)	せたな町立国保病院	17 名
16日	院内説明会 (輸血で心配なのは「溶血」)	深川市立病院	61 名
16日	輸血療法委員会 (輸血情報1509-141,1509-142,1509-143,1510-144について)	市立函館病院	20 名
17日	院内説明会 (輸血手技・取り扱いの注意点)	深川第一病院	22 名
17日	院内説明会 (自己血の採血手順と副作用について(血液センターの立場から))	製鉄記念室蘭病院	57 名
18日	院内説明会 (血液製剤の適正使用と最近の話題)	開西病院	34 名
18日	輸血療法委員会 (輸血後感染症検査に対する安全対策の導入効果について (輸血情報1509-143))	市立旭川病院	11 名
18日	集合型説明会 <北海道臨床衛生検査技師会 道南地区輸血分科会> (医療機関からの問い合わせ事例)	北海道赤十字血液センター 函館事業所	13 名
19日	院内説明会 (輸血のQ&A)	枝幸町国民健康保険病院	26 名
19日	輸血療法委員会 (日本輸血・細胞治療学会北海道支部例会のご案内、 アルブミンの一元管理について)	函館赤十字病院	3 名
20日	輸血療法委員会 (赤十字血液センターに報告された非溶血性輸血副作用 2014年について(輸血情報1509-142))	士別市立病院	7 名
20日	輸血療法委員会 (輸血後感染症検査に対する安全対策の導入効果について (輸血情報1509-143))	北見赤十字病院	6 名
24日	院内説明会 (血液製剤の取り扱い)	西岡病院	22 名
25日	院内説明会 (簡易合成血の実技研修会)	市立函館病院	5 名
12月 1日	院内説明会 (血液製剤の取り扱い方)	共愛会病院	35 名
1日	院内説明会 (TACOについて)	及川医院	13 名

開催日	名称	場所	参加者数
平成27年 12月 4日	院内説明会 (輸血過誤の防止)	北海道内科リウマチ科病院	47名
4日	院内説明会 (2014年輸血副作用および医療機関における輸血副作用発生時の対応)	松前町立松前病院	12名
9日	院内説明会 (輸血用血液製剤－献血から輸血まで－)	札幌南三条病院	53名
9日	院内説明会 (TACOについて)	北見循環器クリニック	14名
14日	院内説明会 (2014年輸血副作用および医療機関における輸血副作用発生時の対応)	松前町立松前病院	22名
15日	輸血療法委員会 (輸血情報1511-145について・輸血同意書について)	勤医協中央病院	10名
15日	輸血療法委員会 (赤十字血液センターに報告された非溶血性輸血副作用2014年について(輸血情報1509-142))	豊岡中央病院	7名
16日	院内説明会 (血液製剤の取り扱い)	札幌清田病院	23名
16日	輸血療法委員会 (抗原陰性血検索システムについて)	旭川医科大学病院	19名
16日	院内説明会 (TACOについて)	豊岡中央病院	27名
17日	院内説明会 (輸血の注意点)	北海道中央労災病院	12名
17日	院内説明会 (特殊製剤国内自給向上対策プロジェクトについて)	旭川医療センター	37名
21日	集合型説明会<輸血検査の寺子屋> (不規則抗体同定)	北海道赤十字血液センター 旭川事業所	27名
22日	院内説明会 (輸血手技・副作用の注意点)	岩見沢クリニック	22名
25日	輸血療法委員会 (Haemovigilance by JRCS 2013、輸血情報1511-145)	日鋼記念病院	8名
平成28年 1月 7日	輸血療法委員会 (Haemovigilance by JRCS 2013、平成27年度北海道合同輸血療法委員会、輸血情報1511-145)	北海道立江差病院	7名
12日	院内説明会 (TACOについて)	津別病院	29名
13日	院内説明会 (輸血用血液製剤の取り扱い)	石橋病院	14名
13日	院内説明会 (血液製剤の適正使用について、輸血副作用について)	網走脳神経外科・リハビリ病院	6名

開催日	名称	場所	参加者数
平成28年 1月 14日	院内説明会 (血液製剤の取り扱い方)	高橋病院	47名
14日	院内説明会 (TACOについて)	興部町国民健康保険病院	33名
15日	院内説明会 (血液製剤の取り扱い方)	豊浦町国民健康保険病院	9名
15日	院内説明会 (輸血療法の基本)	函館中央病院	11名
15日	輸血療法委員会 (赤十字血液センターに報告された非溶血性輸血副作用 2014年について(輸血情報1509-142))	北見赤十字病院	6名
19日	輸血療法委員会 (合同輸血療法委員会について(新I&A)、輸血同意書につ いて)	勤医協中央病院	7名
19日	院内説明会 (輸血過誤の防止)	手稲いなづみ病院	25名
19日	院内説明会 (輸血用血液製剤の取り扱い)	清田ウィメンズクリニック	12名
19日	輸血療法委員会 (輸血機能評価認定制度について)	豊岡中央病院	8名
20日	輸血療法委員会 (輸血機能評価認定制度について)	市立旭川病院	14名
21日	院内説明会 (輸血用血液製剤の取り扱いと最近の話題)	市立根室病院	50名
21日	院内説明会 (輸血用血液製剤の取り扱い)	小嶋内科	17名
21日	集合型説明会 <北海道臨床衛生検査技師会 室蘭地区会輸血分科会> (血液製剤の遡及調査および医療機関における対応)	室蘭市医師会臨床検査センター	20名
21日	輸血療法委員会 (輸血情報1511-145 不規則抗体の臨床的意義と抗原陰性 血の選択について)	函館赤十字病院	5名
22日	輸血療法委員会 (輸血後感染症検査に対する安全対策の導入効果について (輸血情報1509-141,1509-143))	士別市立病院	7名
23日	院内説明会 (輸血過誤事例と輸血副作用)	にしきまち通りクリニック	16名
26日	輸血療法委員会 (旭川で発生したTRALI事例について)	網走厚生病院	8名
27日	院内説明会 (輸血用血液製剤の取り扱い)	札幌ライラック病院	38名
27日	院内説明会 (輸血用血液製剤の取り扱い)	えにわ病院	115名

開催日	名称	場所	参加者数
平成28年 1月 27日	輸血療法委員会 (輸血後感染症検査に対する安全対策の導入効果について (輸血情報1509-143))	北海道立北見病院	9名
28日	院内説明会 (輸血用血液製剤の取り扱い)	発寒中央病院	66名
28日	輸血療法委員会 (輸血後感染症検査に対する安全対策の導入効果について (輸血情報1509-141,1509-143))	市立稚内病院	10名
2月 1日	院内説明会 (TACOについて)	広域紋別病院	24名
1日	院内説明会 (輸血用血液製剤の取り扱い)	鈴木内科医院	5名
2日	院内説明会 (輸血用血液製剤の取り扱いと血液型抗体)	北海道大野病院	10名
3日	輸血療法委員会 (赤血球製剤の適正使用について)	斜里町国民健康保険病院	8名
4日	院内説明会 (輸血用血液製剤のきほん)	札幌南一条病院	45名
4日	院内説明会 (輸血用血液製剤の取り扱い)	札幌共立五輪橋病院	79名
5日	院内説明会 (輸血後感染症およびTACOについて)	雄武町国民健康保険病院	28名
5日	院内説明会 (不規則抗体)	手稲いなづみ病院	4名
6日	集合型説明会 <道北臨床検査技師会 上川北部検査談話会> (輸血検査の基礎について)	名寄市立総合病院	38名
8日	院内説明会 (輸血用血液製剤の取り扱い)	札幌西円山病院	33名
8日	院内説明会 (赤血球製剤の特徴と適正使用(200・400))	協立病院	23名
9日	院内説明会 (TACOについて)	旭川圭泉会病院	40名
15日	輸血療法委員会 (ABO不適合輸血事例と血液型検査2回実施について)	旭川赤十字病院	11名
16日	輸血療法委員会 (洗浄血小板について)	勤医協中央病院	8名
16日	輸血療法委員会 (ABO不適合輸血事例と血液型検査2回実施について)	豊岡中央病院	8名
22日	集合型説明会<輸血検査の寺子屋> (日常輸血検査で遭遇する困った事例集、輸血医療で医師が 検査技師に求めるもの)	北海道赤十字血液センター 旭川事業所	36名

開催日	名称	場所	参加者数
平成28年 2月 24日	院内説明会 (輸血のきほんと副作用)	宮の森記念病院	32名
24日	院内説明会 (輸血用血液の基本知識)	市立釧路総合病院	37名
25日	輸血療法委員会 (HBV再活性化について)	市立稚内病院	8名
25日	院内説明会 (輸血副作用と救済制度)	恵み野病院	53名
26日	輸血療法委員会 (洗浄血小板の状況について)	日鋼記念病院	7名
3月 3日	院内説明会 (輸血副作用と遡及調査および医療機関における対応)	木古内町国民健康保険病院	24名
4日	院内説明会 (安全な輸血療法実施のために～基礎編～・発注票記入時の 注意点について)	帯広第一病院	66名
4日	院内説明会 (輸血副作用と万能性幹細胞)	道央病院	32名
9日	院内説明会 (知ってほしい輸血の知識－輸血用血液製剤の取り扱い と輸血に必要な検査－)	萬田記念病院	47名
9日	輸血療法委員会 (緊急時輸血の決めておいた方がよい特殊な例のシチュエー ションについて)	士別市立病院	7名
10日	院内説明会 (輸血用血液製剤の取り扱い)	苫小牧市立病院	11名
10日	院内説明会 (不規則抗体)	石橋病院	6名
15日	輸血療法委員会 (輸血情報1602-146、ALT基準変更について)	勤医協中央病院	8名
17日	輸血療法委員会 (輸血情報1602-146,1304-135、日本赤十字社が実施する輸 血後感染症の防止対策について)	函館赤十字病院	3名
18日	輸血療法委員会 (TACOにご注意(輸血情報1602-146))	北見赤十字病院	6名
23日	輸血療法委員会 (輸血情報1602-146)	札幌北楡病院	11名
24日	院内説明会 (輸血用血液製剤の取り扱いについて)	だてクリニック	26名
25日	院内説明会 (献血と輸血用血液製剤)	南札幌病院	25名

(4) 配布資料

Distributed Materials

名 称	時 期
輸血用血液製剤一覧(2015年4月現在)(ポケット版)	平成27年 4月
輸血用血液製剤一覧表(平成27年4月現在)(ポスター)	4月
輸血用血液製剤添付文書集<2015年4月現在>	4月
輸血療法マニュアル 改訂第6版	8月
新生児(特に低出生体重児)のサイトメガロウイルス感染 ～原因解明のためのご協力のお願ひ～	8月
輸血情報 1509-141 【輸血用血液製剤との関連性が高いと考えられた感染症症例－2014年－】	10月
輸血情報 1509-142 【赤十字血液センターに報告された非溶血性輸血副作用－2014年－】	10月
輸血情報 1509-143 【輸血後感染症(HBV,HCV,HIV)に対する安全対策の導入効果について】	10月
輸血情報 1510-144 【血小板製剤使用時の輸血効果の評価について】	10月
『Haemovigilance by JRCS 2013』の日本赤十字社ホームページ掲載案内	12月
輸血情報 1511-145 【不規則抗体の臨床的意義と抗原陰性血の選択について】	12月
赤血球抗原情報検索システム利用規約	12月
輸血情報 1602-146 【輸血関連循環過負荷(TACO)にご注意ください】	平成28年 3月
日本赤十字社が実施する輸血後感染症の防止対策について	3月 3月